

NO. 118
2012. 11. 22

定期考査3が終了して・・・！

一昨日、定期考査3が終了しました。このテストのために、みんなはしっかりと準備を整えて臨むことができたことだと思います。結果は結果として、しっかりと受け止める必要がありますが、それまでに準備を怠りなくできたかということの方が、大切なような気がするのです。『何、そんなこと言って！』『やっぱり結果が全てじゃない！』『この結果によつては・・・・・・。』なんて言葉が、みんなから聞こえてきそうですが・・・・。しっかりと準備をして臨んだのであれば、過ぎ去ったことにくよくよしても仕方ありません。むしろ、しっかりと前を向いてこれから的时间を有効に使い、次のことに集中すべきということです。できることは、その時にその人がやろうと思ったことを精一杯やることしかできません。だから、自らの進路のために、これから的时间を地道な学習の時間にあてることです。『ええ～、一昨日終わったばかりなのに～。』『ちょっとぐらい休ませてよ～。』もちろん、それでもいい。しかし、そればかりになってしまってはいけないということです。これから的时间は、来年の2月に向けて（私立の推薦入試を希望している者や都立の推薦入試で合格できた者を除いて、一般入試を目指している者）、確実な地固め（実力をつけていくこと）が必要になってきます。休む時とリラックスする時そして、学習をする時のメリハリをしっかりとつけて生活していく。学校では、1時間1時間の授業を集中して・・・・その他の時間では、自分でしっかりと目標を具体的に立てて学習を進めること。そして、ちょっと悩み事があったり、うまく学習を進められない時があったりしたら、友達に相談にのってもらったり、友達と話をしたりして気持ちを和ませよう。これらの3ヶ月、しっかりと前を向いて集中した学習を心がけよう。

それから、私立の第一志望推薦を希望している人や都立の推薦受験を希望していて、合格の内定が決定することになる人は、学習を改めて進めていかなければならぬ。進路が内定したからといって、それ以後の学習を怠れば、一般受験で合格を手にする人たちとの差がはっきりと4月以降に出ることになるのです。一般受験を目指して、日々学習を進めていた人と12月以降や2月以降に学習を怠っていた人とでは、差が出てしまつて当たり前です。その状態で4月からのスタートを迎えることになってはいけない。

だから、有頂天になることなく、地道な学習を進めていこう。そして、一人ひとりの進路への取り組みが済むまでは、学年の一員として普段の授業を集中したものにできるように雰囲気作りをすることを忘れてはいけません。『自分の進路が内定したから、あとは関係ない。』『これから受験が控えている人がいても、一切お構いなし。』なんていうことはあってはならないのです。最後の最後まで、みんなの中学校生活に関わった人の配慮なくして中学校生活の終わりはない。とにかくみんなで支え合い、乗り切っていく。

面接資料を有効に！

以前に面接に関する注意事項や質問内容、作文に関する注意事項を載せたことと思います。このプリントを有効に使おう。実際に質問されたものがあつて、この資料を使わないことはありません。この内容のことは、しっかりとまとめて応えることができる。そして、追加質問にも冷静に対処できるということができれば、本番にあがつてしまつて、うまく応えることができなかつたなんてことがなくなつていきます。この資料は、自分でまとめてみて友達に聞いてみるのもよし。家族に聞いてみるのもよし。担任に聞いてみるのもよし。その上で、相手が誰でもいいが、面接の練習などをしてみると効果的だと思います。やっぱり、経験を積むことや数をこなすということが、この種のことでは、自分を落ち着かせることになるのだろう。だから、是非とも、面接資料を有効に使うようにしよう。

来週の予定

予定	26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	1日(土)
学年朝礼	朝学習	朝学習	朝学習	朝学習		
1 道徳	授業	授業①	授業	授業	マ	
2 授業	授業	授業②	授業	授業	ラ	
3 授業	授業	授業③	授業	授業	ソ大	
4 授業	授業	授業⑤	授業	授業	ン会	
5 あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし
6 授業	授業		授業	授業		
6 総合	講コンテスト		授業	授業	総合	
備考	6校時 セーフティ 教室		区中研 研究授業 45分④カット	マラソン 健康相談	歴史検定 16時～	